

2-4 日本版デュアルシステム訓練における好事例

日本版デュアルシステム訓練については、平成15年度に計画され平成16年10月から訓練が開始された比較的新しい訓練である。

そこで、ここでは実際に行われた訓練のニーズ把握からコースの改善までのスケジュールを各プロセスに当てはめるまでを好事例として紹介する。

このように、実際に実施した訓練コースの設定・運営に関する業務を各プロセスに当てはめる。当てはめた個々の業務を細分化してPDCAがうまくまわっているかをプロセス管理の診断項目等を参考に比較検討及び分析し、問題となった業務に関して改善を施す。

改善が施された業務についてはチェックリスト化して通常業務を行っている時点で仕事の抜け等がなかったかが簡潔に確認することができる。

このように無駄のない業務を行い、日々業務について評価改善していくことが訓練の品質の向上につながる。

事例1. 日本版デュアルシステム訓練（機械設計コース（機械製図科））

関西職業能力開発促進センター

事例2. 日本版デュアルシステム訓練（電気工事技術科デュアルコース）

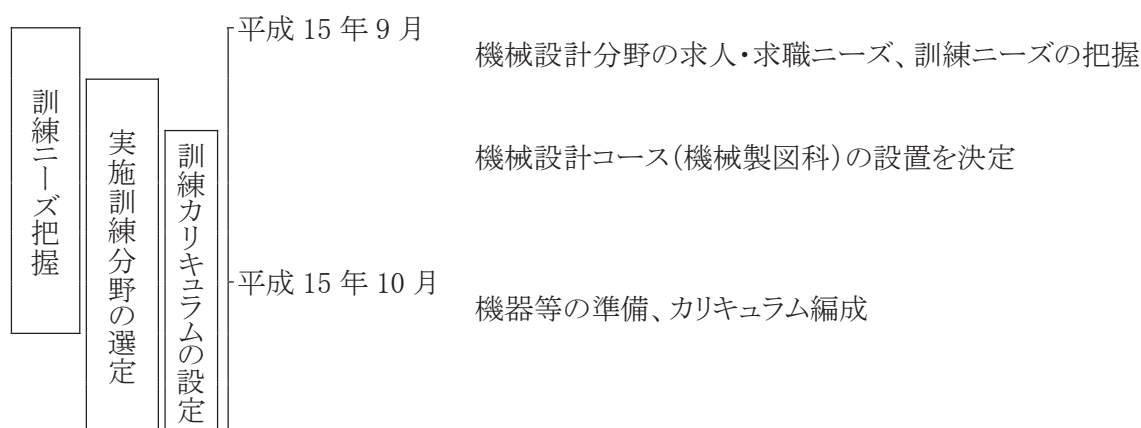
兵庫センター（兵庫職業能力開発促進センター）

日本版デュアルシステム訓練（機械設計コース（機械製図科））

事例1

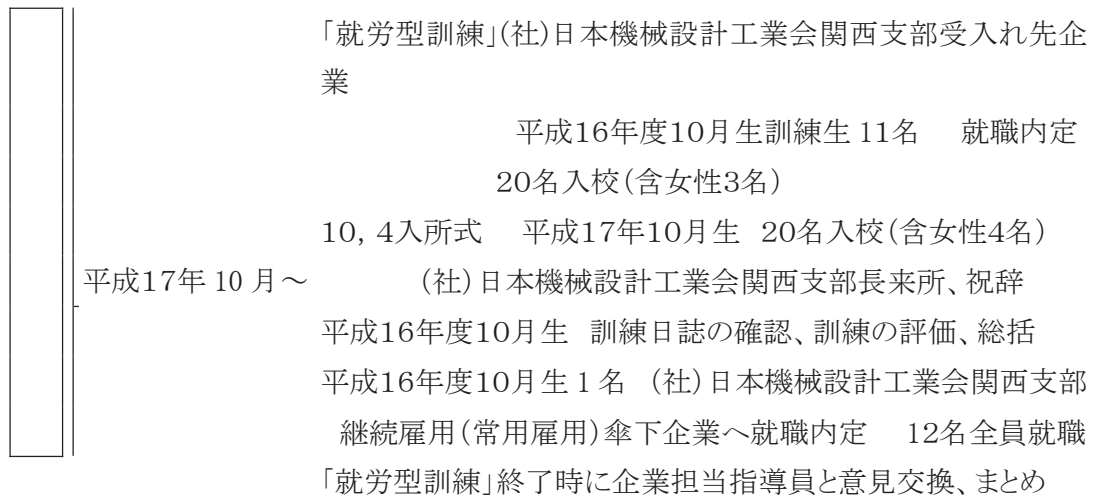
…その PDCA サイクル…

関西職業能力開発促進センター



訓練実施に向けた準備	平成 15 年 11 月	各種資料等作成
	平成 16 年 1 月	(社)日本機械設計工業会関西支部 2回 説明会開催
	平成 16 年 4 月	4, 19～28 ヒアリング調査(訪問)15社 (社)日本機械設計工業会関西支部傘下事業所 機器等の整備状況、実習場等の面積確認
	平成 16 年 5 月	大阪労働局・府能開課へ当該科設置の主旨説明と募集依頼 機械設計コース(機械製図科)広報用パンフの内容協議・作成 能開関係業務連絡会議にて主旨説明と募集依頼 5, 21能力開発支援 AD に当該科設置の主旨説明と募集依頼 5, 27機構本部ヒヤリング(デュアルシステム訓練)
	平成 16 年 6 月	6, 2大阪府雇用・能力開発機構運営協議会で説明 6, 11～17 職安及び関係機関広報 訪問・説明 職安及び関係機関 パンフ・ポスターの配布 6, 14(月) 平成16年度10月生 募集開始
	平成16年 7月～ 8月	協力要請(AD 会議毎月 1 回) ヤングハローワーク、ヤングジョブスポット、ジョブカフェ に募集依頼、協力要請、広報パンフ ジョブカフェ OSAKA でポリテク関西、兵庫、及び近能大で 週一回ミニセミナーの実施 大学及び高校等への訪問、当該科設置の主旨説明、募集 毎週1回職業訓練説明会の実施(当該科のみ特別会場 を設定し、設置の主旨、訓練内容、取得可能な資格、 再就職への具体的説明等)
	平成16年9月	8, 25 平成16年度10月生 募集締め切り 応募者33名 9, 2選考 受験者31名 20名合格 補欠3名 9, 13 平成16年度10月生 合否発送日

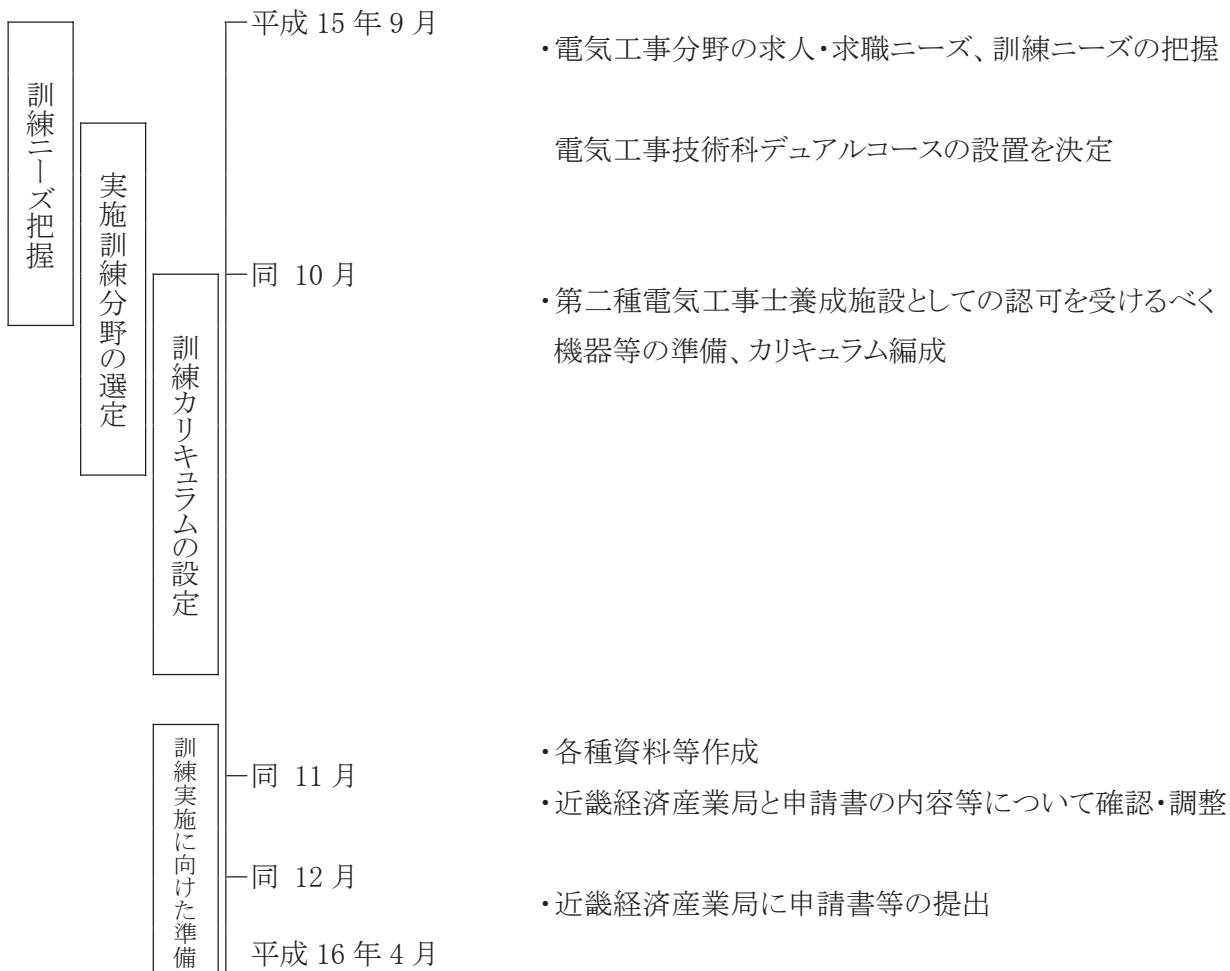
訓練の実施 (施設内訓練・就労型訓練)	平成16年10月	10, 4入所式 平成16年度10月生 20名入校(含女性3名) (社)日本機械設計工業会関西支部長来所、祝辞 10, 5より実践訓練開始(製図法など) 10, 7 ビジネスマナー教育	
	平成17年2月	2, 4 デュアル訓練見学会、意見交換会の実施 (社)日本機械設計工業会関西支部、傘下企業等(15社)	
	平成17年5月	訓練生、職員「就労型訓練」受入れ先企業見学	
	平成17年6月	6, 1 平成17年10月生 募集開始 訓練生・職員「就労型訓練」受入れ先企業見学 訓練生14名「就労型訓練」受入れ先企業決定 (雇用契約、覚書の締結及び訓練評価の説明)	
	平成17年7月	7, 1 訓練生14名「就労型訓練」開始 「就労型訓練」担当指導員・関係職員巡回指導	
	平成17年8月	「就労型訓練」担当指導員・関係職員巡回指導 7, 31 「就労型訓練」終了 8, 24 平成17年10月生 募集締め切り 応募者30名	
	平成17年9月	9, 5 平成17年10月生選考 受験者27名 20名合格補欠3名 9, 16 平成17年10月生 合否発送日 技能照査試験(実技・学科)平成16年度10月生 12名全員合格 9, 30 修了式 平成16年度10月生 12名 (社)日本機械設計工業会関西支部長来所、祝辞	
	訓練の評価・改善		



日本版デュアルシステム訓練(電気工事技術科デュアルコース) 事例2

…その PDCA サイクル…

兵庫センター (兵庫職業能力開発促進センター)



		<ul style="list-style-type: none"> ・機器等の JQA 審査(トレースアビリティの証明) ・近畿経済産業局現地調査(2名) ・機器等の整備状況、実習場等の面積確認
訓練の実施(施設内訓練・ 就労型訓練)	同 5月 同 6月 同 7月～8月	<ul style="list-style-type: none"> ・電気工事技術科デュアルコース広報用パンフの内容協議 ・経済産業省より第二種電気工事士養成施設としての認可 ・電気工事技術科デュアルコースのパンフ完成2500部 ・募集開始 ・兵庫労働局へ当該科設置の主旨説明と募集依頼 ・各ハローワークへパンフ・ポスターの配布 ・職業能力開発支援 AD に当該科の設置の主旨説明と協力要請(AD 会議毎月1回) ・ヤングハローワーク、ヤングジョブスポット、ジョブカフェに募集依頼、協力要請、広報パンフ ・ジョブカフェ OSAKA でポリテク関西、兵庫、及び近畿大で週一回ミニセミナーの実施 ・兵庫県教育委員会へ当該科の設置の主旨説明と各高校への訪問依頼 県内47校を訪問(進路指導室等) ・ハローワーク求職登録者、学生職業センター求職登録者へのDM(ハローワーク所長名及び推薦状とパンフ同封) ・毎週1回職業訓練説明会の実施(当該科のみ特別会場を設定し、設置の主旨、訓練内容、取得可能な資格、再就職への具体的説明等)
	平成 16 年 10 月 5 日	<ul style="list-style-type: none"> ・入所式、兵電工、関電協理事長来賓として来所、祝辞 ・6日よりマナー教育 ・7日安全教育 ・8日より実践訓練(第二種電気工事士の学科・実技中心)
	平成 17 年1月	

	<ul style="list-style-type: none"> ・近畿総合通信局へ工事担任者(アナログ三種、電話工事)の申請
同 2月	<ul style="list-style-type: none"> ・兵電工、関電協傘下企業等(31社)を招待しデュアル訓練見学会、意見交換会の実施
同 3月	<ul style="list-style-type: none"> ・工事担任者養成施設の認可
同 7月末	<ul style="list-style-type: none"> ・第二種電気工事士修了試験(実技・学科)の実施 全員合格
同 8月	<ul style="list-style-type: none"> ・工事担任者関連の実技・学科訓練 ・兵電工、関電協傘下企業等(23社)を中心に合同面接会の実施
同 9月	<ul style="list-style-type: none"> ・工事担任者修了試験(実技・学科)18名合格 ・ガス溶接技能講習、アーク溶接特別教育、自由研削砥石特別教育、ボイラー実技講習
同 9月末	<ul style="list-style-type: none"> ・訓練生18名「就労型訓練」受入れ先企業決定(雇用契約、覚書の締結)
同 10月3日	<ul style="list-style-type: none"> ・電気工事関連企業における「就労型訓練」開始
同 10月～12月末まで	<ul style="list-style-type: none"> ・担当指導員による3週間に1回の企業訪問(訓練の状況把握、企業指導担当者との意見交換等) ・訓練日誌の確認 ・「就労型訓練」終了時に企業担当指導員と意見交換、まとめ ・訓練の評価、総括 ・三者(受入れ企業、当センター訓練生)による1月からの継続雇用(常用雇用)にむけた意見交換、雇用契約書の締結

訓練の評価・改善